

スズキ、BEV 軽トラックの実証実験を開始



実証実験用に製作した BEV 軽トラック

スズキ株式会社は、軽トラック「キャリイ」をベースにした電気自動車（以下、BEV 軽トラック）を製作し、農業を営むユーザーに一定期間※1 貸し出し、使用していただく実証実験を、静岡県浜松市、静岡県湖西市、愛知県豊川市、熊本県阿蘇郡の各地で 2025 年度中に開始する予定です。

この実証実験では、農家での BEV 軽トラックの使い勝手や、V2H（ビークル・ツー・ホーム）※2 システムを通じて、太陽光発電エネルギーを有効活用できる使い方を検証します。この検証により、今後の BEV 軽トラックの潜在需要や BEV の電池を活用した太陽光発電エネルギーの自産自消について検討します。

スズキは、国や地域、お客様の使用状況に合わせ、エネルギー効率がベストとなる選択で、過剰にバッテリーを搭載しない「バッテリーリーンな電動車」の実現に向け、パートナー企業様とともに、エネルギーを極少化した電動車の開発に取り組んでまいります。

◎実証実験のパートナー企業

株式会社東京アールアンドデー／株式会社ピューズ

エリーパワー株式会社

株式会社ミクニ

合同会社 Office F Vision

※1 1 年間を予定

※2 Vehicle（車） to Home（家）の略で、電気自動車（以下、BEV）やプラグインハイブリッド車（以下、PHEV）の バッテリーの電気を住宅で使用したり、住宅の蓄電池から BEV や PHEV に充電したりすることができるシステムの総称です。

以上